

# 誠之の教育

7月号（第549号）  
平成28年6月30日発行  
文京区立誠之小学校



## 「確かさ」を求める

校長 西田 義貴

### 紫陽花の一穂活けて 朝の卓（満丁居由樂）

私にはうっとうしい雨も、紫陽花には心待ちの雨のようです。夜通し？降った後のまぶしい朝、陽の光をうつしてひとときわ輝いている花を一穂、つい手折ってしまいました。梅雨明けが待ち遠しいこの頃、雨の合間を縫って、ほこりの立たない校庭で遊ぶ子供たちもまた、陽の光をうつして輝いて見えます。建て替えを控え、この校庭で思い切り走り回れるのももう少しの間なのか、と思うと、大いに遊べ、と声を掛けたくくなります。

#### 【「確かさ」を求める】

ある会合でのこと。「今日4年生の子供に『聞くは一時の恥、聞かぬは末代の恥』が正しいのか、それとも『……一生の恥』が正しいのか、と質問されて答えられなかった。」という友人の話がありました。私にその答えを求められたのですが、さて、私もどちらが正しいと言い切れず調べてみることにしました。

「ことわざ辞典」によると、「聞くは一時の恥、聞かぬは末代の恥」とあり、出典として、「とふ（問う）は一旦のはぢ（じ）、とはぬ（問わぬ）はまつ代のはぢ（じ）」（毛吹草）と記されていました。さらに「備考」として類語が三つ挙げてあり、その中の一つに、「聞くはそのときの恥、聞かざれば一生の恥」とありました。ということで、答えを私に求めた友人には、「……一生の恥」というのもまんざら間違いとは言いきれないね、と付け加えました。

友人に問うたその子にとっては、まさに「聞くは一時の恥」を地でいったものです。友人からの回答を聞いて「やっぱり」と安心し、自信を付けたようだと言き、そうだろうな、と思いました。

私たちの知識の中には、結構曖昧に覚えているものがあり、曖昧のままにしていることがたくさんあります。子供たちは、よく、「知ってる、知ってる」と言いますが、それらは、不十分な知識であったり、曖昧な認識であったりするものが多いようです。私たち大人は、それを補ってやったり、より確かなものにしてあげたりしなければなりません。不確かなものは、私たち自身が確かめて、その上で、正しい知識・認識を与えることが大事だと思います。これも、「生涯学習」の一つと言えます。

# 思い出いっぱい！ 八ヶ岳移動教室



初日は雨でしたが、予定していた活動はすべて取り組むことができました。子供たちは元気いっぱい思い出いっぱいの毎日でした。5年生の児童は東京では学べない、多くのことを学んだ移動教室でした。

## 心に残った八ヶ岳移動教室

キャンプファイヤー、ナイトハイク、飯盛山登山は、特に心に残りました。キャンプファイヤーでは、学年で一緒に楽しむことができました。ナイトハイクは、とても怖くて大きな悲鳴をあげてしまいました。またやりたいような、やりたくないような気持ちが強く残っています。飯盛山登山では、登っているときは辛かったのですが、みんな必死で頑張っていたので、私も頑張れました。

私は、食事係でした。きちんと準備ができたときもありましたが、5分前に食堂に集合できなかつたことがありました。八ヶ岳移動教室で新しい課題を見つけることができたので、6年生の魚沼移動教室に向けてその課題を頑張りたいです。

## 火の神が教えてくれた「火」の大切さ

八ヶ岳移動教室では、班長だったので様々な面で大変でした。5分前行動が班全体としてなかなかできなかつたり、しゃべり出したら止まらなかつたりと、私はみんなと行動を確認しながら進むことがあまりできなかつたです。班長としての役割の大切さを学びました。

この3日間の中で、私が一番心に残ったのは、キャンプファイヤーでした。最初に歌を歌った後、火の神の話をしているとき、「火って大切なんだなあ。」と改めて思いました。生活の中でいつも使っているのであまり気付かなかつたけれど、最近「火」への感謝がうすれているなと思いました。火の神が教えてくれなければ、「火」について考える機会もなかつたと思います。点火されるとパチパチと火の粉が辺りを明るくし、打ち上げ花火も暗い夜空をぱあっと明るくしてくれて、心も温かくなりました。先生方や学園の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

## 山の合唱団

5月30日に雨がふり、次の日に登りました。飯盛山の標高は1653mあります。バスでは飯盛山の頂上まで200m弱のところまでできました。ついに、山登りが始まりました。行動班で動きました。行動班では、班長なので、責任をもち、行動しました。一人もおいていかないように注意して歩きました。石川君が飯盛山の階段のようになっている丸太の数を数えていました。そうしたら、足立君、川嶋君、塚君と増えていきました。どんどん人が増えていきました。まるで、歌をみんなで合唱しているような気分でした。頂上まで数え終わるとぴったり400段でした。景色はきりでおおわれていて見えないかと思ったら、一しゅんきりが晴れて赤岳が見えました。登ったかいがあつたなと思いました。帰りは行きよりも長く、昨日の雨で地面がびちゃびちゃしていて、あぶなくころぶか不安でしたがおることができたら一気にお腹がすきました。下から見るとあんな高い山をよく登れたなと思いました。そして、また山登りがしたいなと思いました。



飯盛山山頂

国立天文台



さく乳体

学園シ



## 4年生 防災宿泊体験学習

6月17日（金）～18日（土），大地震のため帰宅できなくなったという想定で宿泊体験を行いました。消防署，消防団，日本公衆電話会に御協力いただきながら，災害伝言ダイヤルの使い方，消火器による消火体験，バケツリレー体験，三角巾による救急法などを学びました。実際に非常食を食べたり，少量の水で過ごしたり，教室に毛布を敷いて寝たりと多くを体験する中で，今現在も東日本大震災や熊本地震で被災された方々の生活に思いをはせ，また本当に地震が起きた時の身の守り方を考えました。



グループ学習では，12個のアイテムを「避難するときに必要なだと思う順」に並べるといいう話合い活動をしました。4年生が12班に分かれてやったのですが，同じ意見の班は一つもありませんでした。災害から身を守るために考えることは人それぞれだということが分かりました。私たちの班は，「2Lの水」を第一位にしました。

本当の地震が，もしも今，この大都市である東京都に起きたとしたら…と考えるととてもこわいです。このような避難生活を続けるのもとてもつらいです。家族に会えないかもしれないと思うととても悲しい気持ちになります。



防災学習の食事は，いつもの食事とは違います。夜はわかめご飯と500mlのペットボトル1本，次の日の朝は缶に入った小さなパンと夜と同じ500mlのペットボトル1本です。たくさんの先生方が用意をして配って下さいました。

私は防災学習で食事をしてみて，量が少ないと感じました。でも，災害が起こった時は，何も食べられないこともあると知り，ご飯が少ないと思った自分が恥ずかしくなりました。また，災害時は食料を確保するのに時間がかかると思うとこわくなりました。今回学んだことを生かして，普段の食事を大切にしたいです。



バケツリレーでは消火のために急ぐことが大切だと思っていましたが，消防団や先生方に，それではバケツから水がもれていて，実際は消火ができないよと言われ，災害の時は落ち着くことも大切だと学びました。ほかにも，防災宿泊体験でいろいろなことを体験することができました。主に学んだことは，『災害の時は落ち着く』『食料は大切に使う』『自分で自分の命を守る』の3点です。

この宿泊を通して，災害から身を守るそなえの大切さと災害のおそろしさを学び，日常でも非常食を買ったり，いま自分にできることを進んで行ったり，災害への意識を高めていきたいと思えます。



# 7月の行事予定

7月の生活目標

『計画的に行動しよう』

日	曜	行 事	3~6年	4~6年	休日校庭開放	
			放課後遊び	放課後校庭	AM	PM
1	金	魚沼事前健診（6年生） 保護者会（1～3年生）				
2	土				○	
3	日	魚沼移動教室（～6日まで）				○
4	月			○		
5	火	ふれあい給食（2年生）		○		
6	水					
7	木	児童の学力向上を図るための調査（5年生）	○			
8	金	4時間授業（6年1組を除く）				
9	土				○	
10	日					
11	月	委員会活動 安全指導				
12	火			○		
13	水	わくわく班活動ロング ふるさと学習プロジェクト		○		
14	木		○			
15	金	避難訓練				
16	土				○	
17	日				○	○
18	月				○	○
19	火			○		
20	水	終業式				
21	木	夏季休業日開始 夏季水泳① 学校保健委員会			○	○
22	金	夏季水泳②			○	○
23	土				○	
24	日				○	○
25	月	夏季水泳③			○	○
26	火	夏季水泳④			○	○
27	水	夏季水泳⑤			○	○

雨天の場合や光化学スモッグ警報  
が出た場合は、水泳指導・校庭開放は  
中止になります。

28	木	夏季水泳⑥			○	○
29	金	夏季水泳⑦			○	○
30	土				○	○
31	日					
1	月	岩井事前検診 1 : 30 ~ 夏季水泳⑧			○	○
2	火	岩井臨海学校 (~4日まで)				
3	水					
4	木					

※ 8 / 18 (木) プール清掃 (6年生) があります。

○今年度も、夏季休業中に水泳指導を行います。前期は7月21日から8月1日のうち8日間、後期は8月19日から8月26日の6日間です。(詳しい日程につきましては、プリントでお知らせいたします。)

継続して水泳に取り組み、技能を向上させる良い機会です。ぜひ御参加ください。なお、夏季休業中の水泳指導に参加される場合は、後日配布します申し込み用紙に記入、押印の上、担任まで御提出ください。

○夏季水泳指導中に、各学年とも2日間「学習支援日」を設けます。学年だよりで御確認ください。